

はじめに

日本全体が人口減少局面を迎え、地域経済や雇用情勢が依然として厳しい状況にある今、地域活力の源泉となる産業の育成・振興、都市としての個性や魅力づくりがこれまで以上に求められている。こうした課題を解決するひとつの“解”として大仙市、大曲商工会議所、大仙市商工会の3者により策定した「大仙市花火産業構想」は、『大曲の花火』が有するブランド力を最大限活かし、製造業や観光、商業、農業、文化、教育など様々な分野にまたがる発展軸を形成して地域を元気にしようとする、これまでにない新たな概念の産業振興方策を示すものである。

1. 現状と課題

◆本市及び花火を取り巻く現状



- 依然として厳しい地域経済・雇用情勢、人口減少と少子化、若者の地域外流出
- 「大曲の花火」は格式・伝統・来場者数を含め日本最高峰の花火競技大会
- 「大曲の花火」の知名度は全国的に高く、市では『花火のまち』を標榜
- 市花火伝統文化継承事業による資料収集が進捗、保存場所が手狭に
- 全国的に花火文化を研究する機関や花火を知り、学べる施設が少ない
- 花火関連の教育機関が少なく、将来的に必要な人材が不足する懸念
- 国内産花火玉の供給が慢性的に不足、海外製品に依存している現状
- 花火のブランド力が観光・商業・農業等の産業に波及していない状況

◆現状から浮かび上がる課題を整理すると…

- 1 『花火のまち』を標榜する本市の責務として、花火の文化的価値を高め、継承し、広く示すための取り組みが必要
- 2 本市発展の源泉のひとつである花火の持続的発展のため、必要な人材の育成と不断の研究・開発に資する取り組みが必要
- 3 地域経済を浮揚させ、新たな雇用を産む、本市の強みである『花火』を活かした内発型産業の育成・強化が必要
- 4 地域間競争を生き抜く産業育成の手法のひとつとして、花火ブランド力を観光・商業・農業へ最大限波及させる取り組みが必要

こうした課題を解決するひとつの“解”として → **花火産業の創出・確立**

2. 基本的な方針

◆花火産業の定義



◆基本コンセプト

『日本の花火』の持続的発展と地域経済の活性化

◆基本方針



- 1 花火の文化的価値を高め、継承し、広く示す施策の推進
- 2 花火の振興を支える人・環境づくりの推進
- 3 本市の強み・特色である「花火」を活かした内発型産業の育成
- 4 「大曲の花火」ブランドの戦略的活用

- ◆目標
- 目標1 花火文化に対する理解の深耕拡大と花火に関する人材育成環境の構築を目指す
 - 目標2 花火を起点とした地域経済活力の向上と交流人口の増加を目指す

◆構想期間 第Ⅰ期 平成26年度～平成30年度（5カ年）

第Ⅰ期構想の総合的なフォローアップを平成30年度内に行い、評価に基づいた所要の見直しを図りながら、平成31年度を始期とする第Ⅱ期花火産業構想を策定するものとする。

3. 想定される施策・事業

想定される施策・事業を次のとおり例示するが、この内容に囚われず、その時々状況や取り巻く環境等を踏まえた最適な事業内容で実施するとともに、適宜所要の追加・見直しを行い、目標達成を目指す。

施策	No.	事業名称	実施主体	新規	実施年度				
					26	27	28	29	30
施策1 花火の文化的価値を高め、継承し、広く示す拠点づくり	1	(仮称)花火伝統文化継承資料館整備事業	市	○					
	2	(仮称)花火文化資料展示事業	市、大仙市花火伝統文化継承プロジェクト	○					
	3	(仮称)花火地域情報発信事業	市、TMO大曲 等	○					
	4	(仮称)まちなか花火デザイン導入事業	市、民間事業者 等	○					
	5	(仮称)まちなか花火シアター事業	市	○					
	6	大仙市花火伝統文化継承事業	市、大仙市花火伝統文化継承プロジェクト						
	7	花火庵運営事業(中心市街地にぎわい創出事業)	市、TMO大曲、NPO法人大曲花火倶楽部、観光物産協会、のびのびらんど						
施策2 花火を支える人材育成・研究開発の場の創出	8	(仮称)花火に関する人材育成事業	県、専門学校等、市 等	○					
	9	(仮称)花火師確保支援事業	市、専門学校等、花火会社 等	○					
	10	(仮称)花火の共同研究・開発事業	花火会社、専門学校等、市 等	○					
施策3 日本屈指の花火製造・打上技術を基盤とする新たな花火生産拠点づくり	11	花火工場運営会社設立事業	会議所、商工会 等	○					
	12	(仮称)花火産業創出支援事業	市	○					
	13	(仮称)大曲花火生産拠点整備事業	花火工場運営会社	○					
	14	(仮称)花火打上サポート事業	花火工場運営会社	○					
施策4 花火ブランドを活かした観光・商業・農業振興策の強化・拡充	15	(仮称)花火パーク整備事業	会議所、商工会、市、花火工場運営会社 等	○					
	16	(仮称)戦略的花火ブランド活用事業【観光】	市、会議所、商工会、観光物産協会 等	○					
	17	(仮称)戦略的花火ブランド活用事業【商業】	市、会議所、商工会、観光物産協会、農業団体 等	○					
	18	(仮称)戦略的花火ブランド活用事業【農業】	市、会議所、商工会、観光物産協会、農業団体 等	○					
	19	(仮称)花火関連会議等誘致推進事業	市、会議所、商工会、観光物産協会 等	○					
	20	大曲の花火ウィーク開催事業	会議所(大曲の花火ウィーク実行委員会)						
	21	市内各花火大会の支援等	市、会議所、商工会 等						

4. 推進体制

構想推進統括組織として、大仙市、大曲商工会議所、大仙市商工会の3団体からなる「花火産業構想推進プロジェクト会議」を設立し、関係組織・団体との連携のもと、本構想に基づいた所要の施策・事業の進行管理、評価を一体的に行うこととする。

